

目指す力を確実に育むために

本年4月18日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。
保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

	全道平均	全国平均
国語	相当高い	高い
算数	高い	やや高い

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上3P未満
「やや高い（低い）」：3P以上5P未満
「高い（低い）」：5P以上7P未満
「相当高い（低い）」：7P以上

令和6年度の全国学力学習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月18日）

本校の児童が得意な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：95.2%
全国：74.6%

日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる

本校：95.2%
全国：86.9%

情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる

本校：90.5%
全国：75.9%

話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができる

☆☆算数☆☆

本校：100%
全国：73.3%

簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができる

本校：95.2%
全国：80.8%

円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができる

本校：90.5%
全国：88.5%

数量の関係を、口を用いた式に表すことができる

本校の児童が苦手な学習内容 ＜全国学力学習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：38.1%
全国：43.4%

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる

本校：47.6%
全国：52.9%

資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる

本校：61.9%
全国：63.8%

目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる

☆☆算数☆☆

本校：28.6%
全国：36.5%

球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる

本校：33.3%
全国：31.0%

道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる

本校：47.6%
全国：49.3%

示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できる

令和6年度 全国学力学習状況調査結果(児童質問紙より)

こんな良いところがあります

- 人が困っているときは、進んで助けている。
(本校 100%、全国 92.7%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
(本校 100%、全国 96.0%)
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
(本校 100%、全国 96.0%)
- PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。
(本校 100%、全国 96.0%)
- 理科の勉強が好き。
(本校 100%、全国 96.0%)

こんな課題がみられました

- 友達関係に満足している。
(本校 80.4%、全国 91.1%)
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上、勉強をしている。
(本校 80.4%、全国 91.1%)
- 新聞をほとんど、または、全く読まない。
(本校 81.0%、全国 76.0%)
- 算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている。
(本校 61.9%、全国 63.6%)

【苦手だった問題】
資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題

- 1 相手が興味をもっていることに気づき、相手の言葉を引用して話した。
- 2 相手が興味をもっていることに気づき、用意していた実物を示しながら話した。
- 3 相手が興味をもっていないことに気づき、言葉の意味を説明しながら話した。
- 4 相手が興味をもっていないことに気づき、自分の体験を加えて話した。

二 和田さんは、「和田さんのメモ」を基かして、村木さんとオンライン交流の様子の一部を「オンライン交流の様子の一部」として書いてください。

深緑小学校 村木さん 海風小学校 和田さん

① はじめまして。深緑小学校の村木です。今日は、とても楽しみにしていました。

② はじめまして。海風小学校の和田さんです。よろしくお願ひします。

③ メールありがとうございます。図書委員会のことを知っていたことでしたので、まず、海風小学校の図書委員会の取組のしようかについて、読書イベントが、月に1回、図書委員会で、クイズなどをして、私もそれに参加して、今まで読んだことがない分野の本を読みました。

④ ぜひ教えてください。読書イベントで、何が何をしているかが分らなくなりましたので、もう一度教えてください。

⑤ 説明がよくなりました。話し方を覚えたいので、図書委員会の、月に1回、クイズなどの読書イベントをしていただけます。私もクイズに参加します。今まで読んだことがない分野の本を読みます。

⑥ よくなりました。おもしろそうですね。

⑦ そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に参加されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。

⑧ 本に興味をもってもらえるようになるのはいいですね。ぜひやってみます。

⑨ 次に、私たちの学校の給食について話したいのですが、いいですか。

⑩ お願いします。

⑪ アイデア給食というのがあります。年2回、自分たちが考えた給食が食べられます。海に近くて、魚がたくさんとれるので、魚料理などを考えます。みんなアイデアを出し合った給食が食べられます。

⑫ みんなで食べられるなんて、楽しそうですね。

⑬ はい、給食の時間が楽しみです。ここで、和田さんの学校は、海に近いところですが、他にも、海に近い学校ならではの取組もありませんか。

⑭ えっと…「和田さんのメモ」を見返すと、二つあります。総合的な学習の時間の取組と、砂浜の清掃活動です。

⑮ 二つあるんですね。ぜひ、一つ一つ詳しく教えてください。

～(交流が続く)～

資料を活用し、自分の考えが伝わるように表現を工夫するためには、相手や目的を一層意識し、どのような資料を用意すればよいかを考えることが重要です。また、実際に話す場面では、聞き手のうなずきや表情などにも注意しながら、聞き手の状況に応じて表現を工夫することが大切です。ここでは、和田さんが、「よく分かりました。おもしろそうですね。」という村木さんの発言を受けて、相手が興味をもっていることに気づき、用意していた実物を示しながら話したことを捉える必要があります。

本校の正答率は47.6%(全国52.9%)でした。
和田さんが、相手が興味をもっていることに気づいたこと、用意していた実物を示しながら話したことの両方を捉えることが大切です。

【苦手だった問題】
球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係性を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる問題

③ 直径22 cmの球の形をしたボールがあります。

このボールがぴったり入る立方体の形をした箱の体積を調べます。

この立方体の形をした箱の体積が何cm³かを求める式を書きましょう。ただし、箱の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

図形の学習では、図形を構成する要素(辺や角など)やその位置関係に着目し、図形の構成の仕方や図形の性質について筋道を立てて考察することで、実感や感覚を伴いながら図形についての理解を深めることが重要です。そのために、図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えたり、図形の性質について考察したりすることができるようになることも大切です。

本校の正答率は28.6%(全国36.5%)でした。
ボールの直径と立方体の一辺の長さが同じであることは捉えられますが、立方体の体積を求める式を「22×22」としているなど、「球の直径」「立方体の体積」と複数の要素を適切に扱う

【苦手だった問題】
道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題

③ かなたさんとほのかさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。

家から学校までの道のり

学校 900 m

かなたさんの家 300 m

ほのかさんの家 1200 m

日常生活で出合う様々な問題を解決するために、目的に応じて大きさを比べたり表現したりする方法を日常生活に生かすことが重要です。また、道のりが等しい場合には、時間が短いほど速さや速いということに気づくことができるようにすることも大切です。

家から学校までの道のりは、上の図のとおりです。
家から学校まで、かなたさんは20分間、ほのかさんは24分間かかりました。
それぞれの家から学校までの歩く速さを比べると、かなたさんとほのかさんのどちらが速いでしょうか。
下の 1 と 2 から選んで、その番号を書きましょう。
また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

1 かなたさん
2 ほのかさん

本校の正答率は33.3%(全国31.0%)でした。
正答例としては、
①かなたさんとほのかさんが歩いた道のりが等しいこと
②かなたさんがかかった時間がほのかさんがかかった時間よりも短いこと
又は
①かなたさんの歩く速さ
②ほのかさんの歩く速さ
の二つの事柄を書くことが必要です。

お子様のために一緒にやってみませんか



①スイッチOFFの実施

☆スマートホンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合っ決めて、スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？
(羅臼町では、スイッチOFFの取組21時を推奨)できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことを語り合う時間に行ってみましょう。

②本を読もう

☆言葉は、子どもの学習活動を支える重要な役割があります。特に読書は、多くの語彙(ごい)や知識を習得し、言語能力を向上させる重要な活動の一つです。
ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでみませんか。

③家庭学習の習慣

☆小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な取組です。
何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声かけをしてみませんか。

目指す力を確実に育むために

	全道平均	全国平均
国語	ほぼ同様	ほぼ同様
算数	低い	相当低い

本年4月18日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。

保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」：1P以上3P未満、

「やや高い（低い）」：3P以上5P未満、

「高い（低い）」：5P以上7P未満、

「相当高い（低い）」：7P以上

令和6年度の全国学力量習状況調査結果（対象：本校6学年 実施日：4月18日）

本校の児童が得意な学習内容 ＜全国学力量習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：80.0%
全国：63.8%

目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。

本校：86.7%
全国：72.5%

人物像を具体的に想像することができる。

☆☆算数☆☆

本校：86.7%
全国：72.0%

角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できる。

本校：86.7%
全国：80.8%

円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができる。

本校：46.7%
全国：44.0%

折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できる。

本校の児童が苦手な学習内容 ＜全国学力量習状況調査より(正答率)＞

☆☆国語☆☆

本校：20.0%
全国：43.4%

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

本校：46.7%
全国：62.3%

文の中における主語と述語との関係を捉えることができる

☆☆算数☆☆

本校：40.0%
全国：70.1%

除数が小数である場合の除法の計算をすることができる。

本校：6.7%
全国：36.5%

球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる。

本校：53.3%
全国：69.1%

除数が小数である場合の除法において、序数と商の大きさの関係について理解している。

令和6年度 全国学力量習状況調査結果（児童質問紙より）

こんな良いところがあります

OPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができる。

（本校 100%、全国 86%）

OPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、友達と協力しながら学習を進めることができる。

（本校 100%、全国 87.1%）

OPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる。

（本校 100%、全国 92.1%）

○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。

（本校 100%、全国 93.2%）

こんな課題がみられました

- 算数の勉強は好き。 （本校 26.6%、全国 61%）
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。 （本校 33.3%、全国 67.1%）
- 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。 （本校 53.3%、全国 83.3%）
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。 （本校 53.3%、全国 80.8%）
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たとき役に立つと思う。 （本校 66.7%、全国 94.1%）

■ 国語

● 【苦手だった問題】
学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができる。

【高山さんの文章】

みんな仲良し「たてわりはん」

わたしたちの学校には、1年生から6年生までのメンバーが、同じはんで活動する「たてわりはん」の取り組みがあります。「運動会」や「たてわり遊び」を通して、ちがう学年の人とも仲良くなります。

「運動会」は、「たてわりはん」ごとに赤、青、黄の色を決め、3色対こうで行います。上級生が下級生に応えんの仕方を教えたり、下級生も楽しめるように、アきょうぎの作戦を考えたりします。「みんなでつな引きをして楽しい」という2年生や、「下級生といっしょに応えんして熱い気持ちになる」という5年生がいます。このように、「運動会」のよいところは、みんなの心が一つになるところだと思います。

「たてわり遊び」は、毎月1回、休み時間に「たてわりはん」で遊ぶ活動です。みんなが楽しめるように、6年生が、遊びたいことを下級生に聞いたり、ルールをくふうしたりします。例えば、ドッジボールでは、上級生が遠くからボールをイ上げるようにしています。

【高山さんの取材メモ】

「たてわり遊び」について

6年生がくふうしていること

- 遊びたいことを下級生に聞く
- ルールをくふうする

ドッジボール 上級生は遠くからボールを上げる

下級生に聞いたこと

- 1年生 お兄さんやお姉さんと遊べて楽しかった
- 3年生 好きな遊びや新しい友達が増えた
- 4年生 みんなが楽しそううれしかった

二 高山さんは、次の「高山さんの文章」の考えた「たてわり遊び」のよさを書こうとしています。あなたが高山さんなら、内容をどのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましよう。

に、「高山さんの取材メモ」をもとにして

【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す問題です。
〔正答率：本校 20% 全国 43.4%〕

■ 算数

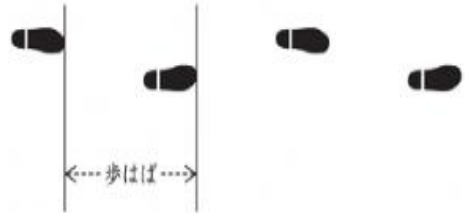
● 【苦手だった問題】
序数が小数である場合の除法の計算をすることができる。

4 異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係について考察すること（道のりと時間と速さ）

あいなさんたちは、時間や速さなどについて考えています。

(1) あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540 mです。あいなさんの歩はばを0.6 mとします。



家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。
 $540 \div 0.6$ を計算しましょう。

$540 \div 0.6$ を計算する問題です。
〔正答率：本校 40% 全国 70.1%〕

お子様のために一緒にやってみませんか 😊

① スイッチOFFの実施

☆スマートホンやSNS、インターネットの動画視聴などの時間を家族内で話し合っ決めて、スイッチをOFFにする取組を始めてみませんか？（羅臼町では、スイッチOFFの取組21時を推奨）できた時間で、家庭団らんの時間を設定し、学校内での出来事や将来のことを語り合う時間に見ましよう。

② 本を読もう

☆言葉は、子どもの学習活動を支える重要な役割があります。特に読書は、多くの語彙（ごい）や知識を習得し、言語能力を向上させる重要な活動の一つです。
ご家庭で読書の時間を設定し、お子さんと一緒に本を読んでみませんか。

③ 家庭学習の習慣

☆小学校教育の早い段階で学習習慣をつくることは、その後の生涯にわたる学習に影響する極めて重要な取組です。
何のために学ぶのか？家族でも確認し、短い時間でも良いので、家庭学習を毎日、取り組むことができるよう、励ましの声がけをしてみませんか。

目指す力を確実に育むために

本年4月18日に「令和6年度全国学力・学習状況調査」が行われました。この調査は、生徒の学力・学習状況を把握し、学校教育の実践と教育施策の改善に役立てることを目的に、文部科学省が平成19年度より小学校6年生と中学3年生を対象に実施しているものです。

保護者の皆様に、今回の調査結果の概要についてお知らせします。

令和6年度の全国学力・学習状況調査結果(対象:本校第3学年 実施日:4月18日)

	国語	数学
全道平均	やや低い	やや低い
全国平均	やや低い	やや低い

※全国・全道平均との差の記載について
平均正答率の差が

「ほぼ同様」: 3P 未満、
「やや高い (低い)」: 3P 以上 7P 未満、
「高い (低い)」: 7P 以上 10P 未満、
「相当高い (低い)」: 10P 以上

本校の生徒が得意な学習内容 <基礎的な技能についての習熟>が強み

☆☆国語☆☆

本校: 79.2%
全国: 75.2%

具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。

本校: 62.5%
全国: 54.9%

短歌の表現の技法について理解している。

本校: 83.3%
全国: 75.6%

行書の特徴を理解している。

☆☆数学☆☆

本校: 87.5%
全国: 76.9%

グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈できる。

本校: 83.3%
全国: 74.3%

与えられたデータから最も多く出現する値を求めることができる。

本校の生徒が苦手な学習内容 <自分の考えを論理的に構成すること>が弱み

☆☆国語☆☆

本校: 25.0%
全国: 44.0%

(話し合いの場面で)意見と根拠など情報と情報との関係の理解

本校: 37.5%
全国: 53.8%

物語の下書きを通じて分の成分の順序などを理解している。

☆☆数学☆☆

本校: 45.8%
全国: 65.3%

一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解している。

本校: 20.8%
全国: 35.9%

目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりできる。

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果(生徒質問紙より)

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると回答した生徒の割合

こんな良いところがあります

○学校に行くのは楽しいと思いますか
(97.0% 全国 83.8%)

○PC・タブレットなどの ICT 機器の使用率
週3回以上… (92% 全国 64.4%)



こんな課題がみられました

●学校の授業以外に、1日どれくらいの時間勉強しますか。1時間以上… (28% 全国 64.3%)

●家庭にある本の数はどのくらいですか。
25冊未満の家庭数… (72% 全国は 39.6%)

☆文科省の調査から、本が多いほど正答率が高い傾向があることがわかっています。

今回の調査結果から、文章を読んで、内容を理解し、適切なものを選択することに苦手なことや、抽象的な文字を使った式の理解に課題があることが分かりました。問題の一部を紹介します。

■ 国語

● 意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかを確かめる。

三 【話し合いの一部】の線部③「おすすめの本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されている」という意見を、具体的な事例を示しながら述べている。

1 おすすめる本のコーナーを利用することが自分とは異なる価値観に触れることになり、具体的な事例を示しながら述べている。

2 おすすめる本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されているという意見を、理由を明確にして述べている。

3 おすすめる本のコーナーを利用することが自分とは異なる価値観に触れることになり、具体的な事例を示しながら述べている。

4 おすすめる本には、その本をすすめる人の好みや考えが反映されているという事実を、具体的な事例を示しながら述べている。

本校：25.0%
全国：44.0%

正答(例) 3 それぞれの説明について、傍線を引いたところを理解し判断する力がポイントです。

■ 数学

● 事象に即した解釈したことを数学的に表現すること・連続する2つの偶数を文字を用いた式で表すこと

1 連続する2つの偶数を、文字を用いた式で表します。

n を整数とすると、連続する2つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表しなさい。

解答： $2n$, $2n+2$ 正答率 29% (7/24)

数量及び数量の関係を文字を用いた式で表すことは、数量及び数量の関係を捉え説明したり、新たな関係を見いだしたりする際に必要です。「日常では使わない数学の用語や技能」を物事理解力の向上のために身につけていくことがポイントです。

★ ご家庭でも協力をお願いします！

① 得意な面をより伸ばすために

【家庭学習でその日に学校で学んだことを繰り返し復習しましょう】

本校の子どもたちは、授業に意欲的に取り組む姿勢があります。しかしながら、家庭学習の量は少なく「習得」するための時間がメディアに向けられている事実があります。将来のために理解→習得まで高めるよう声掛けをしていきます。

② 苦手な面を少し克服するために

【論理的な思考力・表現力を身につける】

多くの文章を読むことで理解力が向上し、自分が書く文章も論理的になります。それには読書量が大きく影響します。人に理解してもらえるような表現力を身につけられるよう、授業でも支援していきます。